

まえがわ座の公演に観衆沸く

いがまち同研全体会

8月22日、ふるさと会館いがで「第33回いがまち人権・同和教育研究大会全体会」を開催しました。

いがまち同和教育研究会（いがまち同研）は、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくしていくために、“差別の現実から深く学び、未来を保障する教育”の実践に取り組んできました。

今回のいがまち同研全体会では、今年4月に発足した『劇団まえがわ座』の初公演があり、実体験をもとにつくられた人権劇を演じ、自分の生き方を振り返って、部落差別について仲間と共に考えてほしいと話しました。



満員の会場は参加者の笑顔に包まれました。

満員の会場は参加者の笑顔に包まれました。

愛する子どもと触れ合おう

上同研記念講演会



9月6日、伊賀市文化会館さまざまホールで「上野同和教育研究協議会第23回研究大会」を開催しました。

記念講演会では、全国解放保育連絡会事務局長の岡田佐代子さんが、『子どもの育ちをつなげて～子どもとの出会いと人権～』という演題で講演を行いました。

岡田さんは「子どもは大人から愛されていることが必要で、より多くの大人がかかわることが大切」と話し、「保育が変われば子どもが変わる。子どもが変われば親が変わる。親が変われば地域が変わる」と話しました。

参加者は、岡田さんが自ら経験した部落差別について話すと、真剣に聴き入っていました。

皆さんで“ストップ!レジ袋”

マイバッグ持参シンポジウム

8月31日、三重県伊賀庁舎で「～ストップ!レジ袋～マイバッグ持参シンポジウム」が行われ、三重大学学長補佐の朴恵淑さんが『伊賀地域モデルで生活環境を変えよう』という演題で講演されました。朴さんは、普段の生活から排出している二酸化炭素の削減について、気がついたことや実際の取り組みの効果を話されました。



その後、パネルディスカッションが行われ、伊賀地域モデルのマイバッグ持参運動についての報告とこれからの取り組みについて話し合われました。名張市マイバッグ持参運動推進市民会議や伊賀市の持ってだぁ～こマイバッグ（レジ袋有料化）検討会からは、「マイバッグの持参率の高さに驚いた。しかし、これで満足してはいけない」「10月から市内10店舗のレジ袋有料化が始まることに伴い、キャンペーン活動を行います」など、今までの経過や今後の活動について話しました。

自然の中で国際交流を楽しむ

国際デイキャンプ



8月31日、「国際デイキャンプ」を岩倉峡公園で行いました。

このキャンプは、外国の文化を知ってもらい、自然の中で楽しく交流してもらおうと国際交流員のサムが企画したものです。

参加者は、外国のゲームで遊んだあと、お昼ご飯のサンドイッチ・カバブなどをつくりました。カバブは串に肉や野菜などを刺して焼く料理で、それぞれ自分の串に、鶏肉・玉ねぎ・シイタケ・ピーマンを刺し、炭火で焼きました。サンドイッチはパンを型抜きでくりぬき、トマトの赤、チーズの黄色、レタスの緑をのぞかせて信号サンドイッチにしました。

数カ国の外国語でいただきますの挨拶をして、みんなでテーブルを囲んで食事とおしゃべりを楽しみました。食事のあとはクイズラリーなどをしてお互いの文化や習慣について学びました。



シェークスピアを学び、芭蕉でまちづくり

藤堂高虎公入府400年記念事業「まちづくりシンポジウム」



「まちづくりシンポジウム」で基調講演を行ったシェークスピア研究家でヨーク大学文学部教授ジョン・ローさんが、前日の9月12日、上野高校を訪れ、7月にシェークスピア誕生地のストラットフォードを訪れた生徒17人と交流会を行いました。生徒から「英語を上手に話せるようになるには？」と質問が出されると「間違いを恐れず、自身を持って話してください」とローさんは笑顔で答えました。

9月13日には、市内ホテルで藤堂高虎公入府400年記念事業「まちづくりシンポジウム」を開催しました。ローさんは、「シェークスピアはロンドンで有名になり、ストラットフォードはシェークスピアで有名になった。芭蕉と伊賀の関係を思ってください」と話しました。

講演のあとは、「地域資源を生かした城下町のにぎわい創出」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネラーからは、「全国の人たちを驚かせるようなアピールをしていき、市民も誇りをもって後押しできるようにならないといけない」と話され、今岡市長は「芭蕉の生誕地として、その財産を次の時代に引き継いでいかなければならない。そのためにはインフラの整備が必要である」と話しました。



幻想的な雰囲気で薪能を

上野城薪能

9月13日、上野城本丸広場で今年で25回目となる「上野城薪能」を開催しました。オープニングセレモニーでは、市長と議長による火入れ式がありました。

シテ方と呼ばれる主人公の役者、^{こんぼるさんぞう}金春欣三さんによる^{とおる}「融」は、「今昔物語」「江談抄」などのほかにも「古今和歌集」や「伊勢物語」の注釈書にも多く語られていて、それらのものが曲の基となっています。

また、もう1人のシテ方、井戸和男さんによる^{あだちがはら}「安達原」は、ほかの流派では「黒塚」とよんでいます。この安達原は庵の女主が、宿泊者である山伏一行に約束を破られたことで鬼女の本性を現しますが、この鬼となった理由が語られていません。

能面をつけた役者の儼かな舞に、多くの見物客は見入り、月夜の下で幻想的な雰囲気に浸っていました。

クレジット・サラ金の借金問題は 司法書士にお任せ下さい!

～お1人で悩まず、まずは電話で専門家に相談して下さい～

【広告】
無料相談ダイヤル
☎0120-928-847
土・日・祝可 9～19時

司法書士に債務整理を依頼する4つのメリット! ※相談は司法書士法第3条の範囲に限ります。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| ①債権者からの取立が止まる! | 依頼後は安心して生活の再建が可能です |
| ②借金が無くなったり、減額されたりする! | 過去に完済していても、お金が返ってくる場合があります |
| ③秘密厳守・プライバシー保護! | 勤務先や知り合いに知られず解決可能です |
| ④今後発生する利息をカット! | 債務整理後の返済には利息がかかりません |

司法書士 林 将司 大阪市北区 天神橋2丁目2-27

業務内容 ■不動産登記(住宅ローン完済による担保抹消、相続登記等) ■商業登記(会社設立・役員変更登記等) ■債務整理 ■その他各種相談

有料広告掲載欄

有料広告を募集します
広告の募集を行っていま
す。掲載料は1枠2万円。
お問い合わせは、本庁広
聴広報課(☎22・
9636)まで。
※掲載の広告について不明な点
は直接広告主へお問い合わせく
ださい。

